



木枠に流し込んだモルタルに手形をつける参加者＝武豊町大門田の町民会館で

建物の仕組みってすごい

武豊で児童ら向け講座

武豊町西門の総合建築会社「岩部建設」から建物の構造を学ぶサイエンストーク「骨組みの科学」が22日、町民会館(大門田)であった。

子どもたちに地元企業への興味を持ってもらおうと、NPO

たけとよと町教委が年2回開いている。小学4年生以上の23人

が参加。同社社員から木、鉄

骨、鉄筋コンクリートの骨組み

や建物の構造を習った。その後、ゴーグルとマスクを

つけ、先のとがった金属工具「ハッカー」を使って鉄筋と鉄筋を結束線ですばる体験をした。約30センチ四方の木枠にモルタルを流し込んで自分の手形を作る体験もあり、思い思いの形をかたどっていた。

同町富貴中学校2年の亀井翔鳳さんは「鉄筋の組み合わせ方

を見られてすごいなと思った。世界に一つだけの手形が楽しみ」と話した。

(内山陽貴)